

令和6年度 建設業担い手確保・育成貢献工事等公表案件

【件名】	放射第17号線（呑川）護岸耐震対策予備設計		
【委託場所】	東京都大田区西糀谷二丁目地内から同区大森南一丁目地内まで(放射第17号線)		
【工期】	令和5年9月4日から令和6年3月18日まで		
【受注者名】	株式会社復建技術コンサルタント	【主たる技術者名】	主任技術者 福田 健

【概要】

本業務は、放射第17号線（呑川）の呑川新橋の架替事業に伴う、上流側護岸のレベル2地震動に対する耐震性能照査を行うとともに、対策工の比較検討（左岸、右岸とも3案）を実施し、経済性、施工性、環境面などの評価から、適切な対策工を選定するものである。

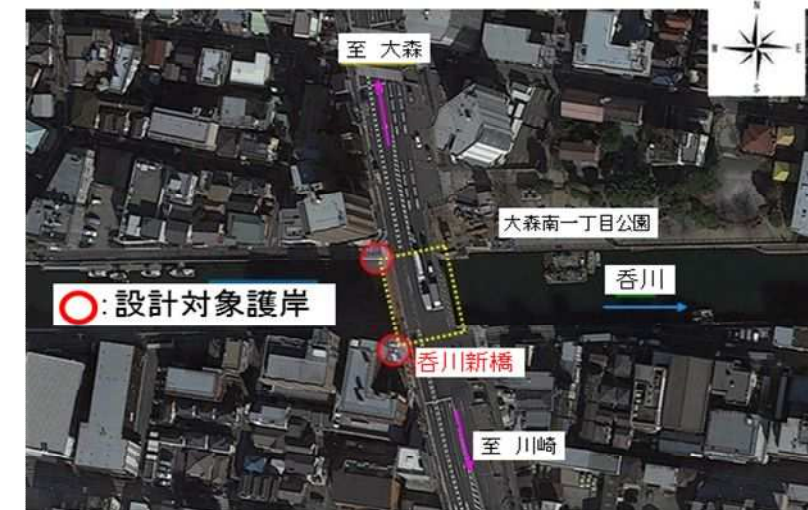
右岸橋台の施工について、河川管理者との調整により、台船施工以外の施工方法に見直すこととなり設計変更が生じたが、臨機応変に対応し、無事完了させた。

【表彰理由】

受託者は、若手向けの各種マニュアルを作成し、これらの活用を通じて主体的かつ円滑に業務を行える環境を整備するなど、若手育成に積極的に取り組んでいる。

実務においては、主任技術者、中堅、若手の担当技術者及びベテランの照査技術者の4人を配置し、業務を遂行した。

若手に設計の一連の流れを習得させるため、工法選定においては、施工計画まで具体的に検討させるとともに、河川管理者との協議資料作成を主体的に行わせるなど、実務を通じた若手育成が行われた。



呑川新橋



耐震護岸設計箇所（右岸）